

# インクジェット用 手作りうちわキット(中)

**使用方法**
**●うちわの作り方について**

最新の情報、テンプレートのダウンロードについては、用紙専用サイト「ペーパーミュージアム」  
<http://paperm.jp/> または、<http://www.sanwa.co.jp/> へgo!

**①デザインする**

サンワサプライのペーパーミュージアムから、うちわのデザイン付ワードテンプレートがダウンロードできます。または、対応ソフトでデザインします。

**②印刷する**

給紙ガイドを用紙サイズにあわせる

※裏面、上下方向がありますのでプリンタにセットする時はご注意ください。

**③ラベルをうちわに貼り付ける**

うちわのまわりの余白を切り取ってしまいます。※うちわ用ラベルを切ってしまうように注意!

ラベルをうちわの骨にあてて、貼り位置を確認する。

イラストが示す部分の裏紙をはかして、位置決めをする。

残りのラベルの裏紙をはがしてしっかり貼り付ける。

※もう一方の側のラベルも同様に貼り付け、出来上がり!

**Wordテンプレートの使い方**
**Step 1**

「ペーパーミュージアム(<http://paperm.jp/>)」あるいは、「テンプレートBANK(<http://www.templatebank.com/bank/sanwa.htm>)」より、ご使用の用紙のテンプレートを無償でダウンロードできます。(ダウンロードの仕方、詳しい使い方については、各WEBサイトをご覧ください。)

**ペーパーミュージアム**


★ダウンロードできるテンプレート★

**Win**

Word 2000用テンプレート(枠のみ)とイラスト付テンプレート

**テンプレートBANK**


★ダウンロードできるテンプレート★

**Win**

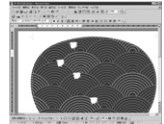
Word 2002 (Office XP)、2003、2007 (Office 2007)  
 一部8-9-10-11-12-13  
 Illustrator 8.0 for Windows

**Mac**

クラリスワークス4.0  
 Illustrator 8.0 for Macintosh

**Step 2**

Wordを起動し、ダウンロードしたファイルを開きます。


**Step 3**

文字の入力、画像の配置などを行い、デザインします。(予め、イラスト付きのモノなど、画像配置がないモノもあります。)

**Step 4**

印刷してできあがり!

**●印刷について**

- 対応ソフトの「用紙選択」の画面で「サンワサプライ JP-UTIWA2N-C-DP」または「JP-UTIWA2G2」、「JP-UTIWA2」を選んでください。もしない場合は、各ソフトのマニュアルに従って用紙を新たに登録してください。  
 ※特別なソフトがない場合は、無償でWordなどで使えるテンプレートがダウンロードできます。詳しくは、上記WEBサイト「ペーパーミュージアム」の「テンプレート」コーナーまたは、「テンプレートBANK」WEBサイトをご覧ください。
- ラベルに印刷する前に付属のテストプリント紙でテスト印刷をして印刷位置の確認をしてください。(テストプリント紙は必要に応じてコピーしてお使いください。なお、プリンタの使用頻度・使用環境などにより、まれにテストプリント紙で位置を合わせても本番の用紙で多少ズレが生じる事があります。その際は、プリンタ内部の掃除をお試しください。また、多少印刷がズレても良いよう、うちわの端ギリギリのデザインをされないことをおすすめします。)
- 印刷の直前に用紙を袋から出してください。反りが生じると、印刷トラブルの原因となります。この時、反りがある場合は反りを直してください。反りを直すときは、ラベル面にしわやはがれが生じないように気を付けてください。プリンタにセットする前に用紙をよくさばいてください。
- 光沢のある面が表側、文字を印刷している面が裏側になるように用紙をセットしてください。給紙ガイドは必ずA5サイズにしっかりあわせてください。給紙がうまくいかず、紙づまりや印字ズレのもとになります。
- この用紙は、手差しで1枚1枚給紙してください。また上下方向がありますのでプリンタにセットする時はご注意ください。
- 使用するプリンタの種類により、わずかに濃淡の差がでる場合があります。その場合は、各機種種の取扱説明書に従い、濃度調節を行ってください。
- 目的に応じた、より高品質な出力結果を得るために、プリンタ各種に応じてカラーバランス・ガンマ補正・各色の濃度などを調整してください。※ピンクは、うちわのデザインによって骨のピンクが透けて見えることがあります。あらかじめご注意ください。
- ラベルを貼る面の水分や油分、ゴミやホコリなどの汚れなどを取り除いてきれいにし、印刷が乾いてからラベルを貼ってください。

※用紙設定・モード設定などについては、裏面をご覧ください。➡

<印刷> 印刷の際には下記のモード設定でご使用いただくと良好な画像を得ることができます。

### 用紙設定・モード設定(例)

プリンタ	用紙設定	印刷モード
エプソン	光沢紙 / 画材用紙※1 / PXブルー用紙<微光沢>※1 / EPSONフォトシール※2 / EPSONスーパーファイン紙※2	きれい / フォト / スーパーファイン
キヤノン	スーパーフォトペーパー / 光沢紙	きれい / スーパーフォト / 超高品位 / 高品位
hp・NEC他※3	hpプレミアムフォト用紙 / 光沢紙	ベスト / 高品位

※エプソンプリンタ PM-4000PXでは、「フォトブラックインク」にのみ対応。「マットブラックインク」使用時には対応しませんので、ご注意ください。

※1: エプソンプリンタ PM-4000PX、PX-5500などではこの設定をしてください。

※2: エプソンプリンタ PX-G-V-Aシリーズではこの設定をしてください。

※3: hp・NEC製の顔料系黒インクには、対応していませんので、これらのプリンタでは用紙設定を必ず光沢紙に設定して印刷してください。(この設定にすることで、黒インクの量が少なくなります) また、モノクロの画像、文字の印刷には適しません。

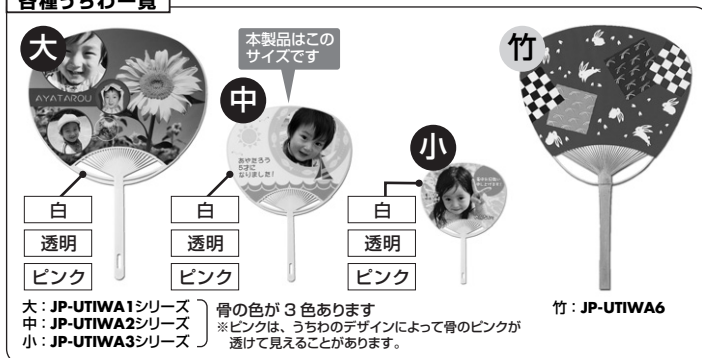
### 使用上の注意

- 機種により、またモノクロ印刷・カラー印刷により上下余白の印刷範囲が異なるため、最終行まで印刷できない場合があります。ご確認ください。
- 印刷前にラベルを剥がすことはプリンタトラブルの原因にもなりますのでお避けください。
- ラベル面に汚れや指紋をつけないように用紙の端を持つようにしてください。
- 用紙がカールしたり、シフにならないように取扱ってください。万一、カールしたら必ずカールを直してから使用してください。また、この時、用紙の表面が波状にならないように注意してください。
- 万年筆や水性ペンで書くことにじむ恐れがありますので、ご確認の上ご使用ください。
- コピー機、レーザープリンタ、ドットプリンタ、熱転写プリンタなどインクジェットプリンタ以外では、使用できません。
- 水滴れや直射日光・経年変化により、印刷部分が変色することがあります。
- プリンタの種類、プリンタの印刷モード、インク、ドライバソフトなどにより画像色・画像の精細さが変わることがあります。
- 用紙は必要だけ取出し、開封後はなるべく早くお使いください。
- 印刷した用紙を口に入れたり、印刷面をなめたりしないでください。

### 保管上の注意

- 使用しない用紙は必ずビニール袋に入れて気温40℃以下、湿度80%以下の場所で水平に保管してください。外で長時間放置いたしますと、反りが発生したり変色する可能性があります。
- 高温、高湿、直射日光、蛍光灯の光などを避けて保管してください。
- 開め切った車内やトランクなど、高温になる条件での保管は避けてください。

### 各種うちわ一覧



※1号製造上の不備がございました場合には、同数の新しい製品とお取り替えいたします。それ以外の責はご容赦いただけます。

※本製品は光や保管条件によって変色、退色いたしますが、この点についてのお取り替えその他の補償はご容赦いただけます。

※商品改良のため、仕様・外観は予告無しに変更することがありますのでご了承ください。

※記載の社名及び製品名は一般に各社の商標または登録商標です。